

山元地区の費用対効果分析に関する説明資料

1 地区の概要

- ① 関係市町村：宮城県亘理郡山元町
- ② 受益面積：638ha（水田：611ha、普通畑：27ha）
- ③ 主要工事：区画整理632ha、農地造成6ha、排水路6.2km、幹線道路2.4km、支線道路74.8km
- ④ 国営事業費：13,684百万円
- ⑤ 事業期間：平成7年度～平成15年度（計画変更：平成13年度、完了公告：平成16年度）
- ⑥ 関連事業：国営かんがい排水事業1地区
県営かんがい排水事業1地区

2 総費用総便益比の算定

(1) 総費用総便益比の総括

(単位：百万円)

区 分	算定式	数 値
総費用（現在価値化）	①	28,623
当該事業による費用	②	21,177
その他費用（関連事業費＋資産価額＋再整備費）	③	7,446
評価期間（当該事業の工事期間＋40年）	④	49年
総便益額（現在価値化）	⑤	30,713
総費用総便益比（B／C）	⑥＝⑤÷①	1.07
基準年		平成21年度

(2) 総費用の総括

(単位：百万円)

区分	施設名 (又は工種)	事業着工 時点の 資産価額 ①	当 該 事業費 ②	関 連 事業費 ③	評価期間 における 再整備費 ④	評 価 期 間 終了時点の 資 産 価 額 ⑤	総費用 ⑥＝ ①＋②＋③ ＋④－⑤
当 該 業 業	区画整理		4,526				4,526
	農地造成		349				349
	排水路		1,746		284	236	1,795
	幹線道路		383		58	51	390
	支線道路		2,063		275	278	2,060
	小 計	43	21,177		4,419	2,260	23,378
関 連 事 業 等	国営かんがい排水事業	1,387		708	2,060	216	3,940
	県営かんがい排水事業			662	127	48	741
	小 計	1,682		1,370	2,489	295	5,245
合 計		1,724	21,177	1,370	6,907	2,556	28,623

※主な施設を事例として示す。その他の施設も含めた詳細については「山元地区の事業の効用に関する詳細」を参照。

※表示単位未満の数値を四捨五入したので、数値が一致しない場合がある。

(3) 年総効果額の総括

(単位：百万円)

効果項目	区分	年総効果 (便益)額	効果の要因
食料の安定供給に関する効果		814	
作物生産効果		334	区画整理及び用水施設の整備を実施したことにより、農作物生産量が維持または増加する効果
営農経費節減効果		534	区画整理及び用水施設の整備を実施したことにより、営農経費が増減する効果
維持管理費節減効果		△ 54	用水施設等の整備を実施したことにより、維持管理費が増減する効果
農業の持続的発展に関する効果		15	
耕作放棄防止効果		0	区画整理等の実施により、耕作放棄の発生が抑制され、作物生産が維持される効果（完了後に確認された効果）
農業労働環境改善効果		14	事業により農作業の環境が変化し、営農に係る労働が質的に改善（労働強度の改善、精神的疲労の軽減）される効果（完了後に確認された効果）
農村の振興に関する効果		66	
一般交通等経費節減効果		47	事業により幹線道路が新設され、一般交通等の走行経費が節減される効果（完了後に確認された効果）
地籍確定効果		4	区画整理等の実施により、区画の整形や確定測量が行われることで、地籍調査に係る経費が節減される効果（完了後に確認された効果）
非農用地等創設効果		5	区画整理において、換地手法を用いて公共用地等の非農用地を円滑に創設することにより、事務経費の節減が図られる効果
雇用機会増大効果		9	事業を契機に設立された農産物直売所等において、雇用が増大する効果（完了後に確認された効果）
多面的機能の発揮に関する効果		16	
都市・農村交流促進効果		16	事業を契機に開設された観光農園等が観光資源として利活用され、都市住民等との交流が促進される効果（完了後に確認された効果）
合計		911	

※表示単位未満の数値を四捨五入したので、数値が一致しない場合がある。

(4) 総便益額算出表

(単位：百万円)

評価期間	年度	割引率 (1+割引率) ①	経過年	作物生産効果						割引後 効果額 合計	備考	
				更新分 に係る 効果 ②	新設及び機能向上分 に係る効果			計				
					年効果 額 ③	効果発 生割合 ④	年発生 効果額 ⑤= ③×④	年効果 額 ⑥= ②+⑤	同左 割引後 ⑦= ⑥÷①			
1	H7	0.5775	-14	293	41	0.0%	0	293	507	371	着工	
2	H8	0.6006	-13	293	41	10.2%	4	297	495	465		
3	H9	0.6246	-12	293	41	21.0%	9	302	483	557		
4	H10	0.6496	-11	293	41	41.6%	17	310	478	734		
5	H11	0.6756	-10	293	41	74.9%	31	324	479	1,083		
6	H12	0.7026	-9	293	41	83.4%	34	327	466	1,133		
7	H13	0.7307	-8	293	41	97.3%	40	333	456	1,218		
8	H14	0.7599	-7	293	41	100.0%	41	334	440	1,193		
9	H15	0.7903	-6	293	41	100.0%	41	334	423	1,152	工事完了	
10	H16	0.8219	-5	293	41	100.0%	41	334	407	1,108	完了公告	
11	H17	0.8548	-4	293	41	100.0%	41	334	391	1,065		
12	H18	0.8890	-3	293	41	100.0%	41	334	376	1,024		
13	H19	0.9246	-2	293	41	100.0%	41	334	362	985		
14	H20	0.9615	-1	293	41	100.0%	41	334	348	947		
15	H21	1.0000	0	293	41	100.0%	41	334	334	911	基準年	
16	H22	1.0400	1	293	41	100.0%	41	334	321	876		
17	H23	1.0816	2	293	41	100.0%	41	334	309	842		
18	H24	1.1249	3	293	41	100.0%	41	334	297	810		
19	H25	1.1699	4	293	41	100.0%	41	334	286	778		
20	H26	1.2167	5	293	41	100.0%	41	334	275	748		
21	H27	1.2653	6	293	41	100.0%	41	334	264	720		
22	H28	1.3159	7	293	41	100.0%	41	334	254	692		
23	H29	1.3686	8	293	41	100.0%	41	334	244	665		
49	H55	3.7943	34	293	41	100.0%	41	334	88	240		
合計 (総便益額)									12,599		30,713	

※経過年は基準年からの年数。

※作物生産効果額を事例として示す。その他の効果も含めた詳細については「山元地区の事業の効用に関する詳細」を参照。

※表示単位未満の数値を四捨五入したので、数値が一致しない場合がある。

3 効果額の算定方法

(1) 作物生産効果

○効果の考え方

本事業及び関連事業を実施した場合（事業ありせば）と実施しなかった場合（事業なかりせば）の作物別作付面積を整理し、作物生産量の比較により年効果額を算定

○対象作物

水稻、大豆、未成熟とうもろこし等

○年効果額算定式

年効果額＝単収増加年効果額^{*1}＋作付増減年効果額^{*2}

※1 単収増加年効果額＝作付面積×（事業ありせば単収－事業なかりせば単収）×単価×単収増加の純益率

※2 作付増減年効果額＝（事業ありせば作付面積－事業なかりせば作付面積）×単収×単価×作付増減の純益率

○年効果額の算定

計画 地 目	作物 名	新設 ・ 更新	作付面積			効果要因	単収			生産 増減量 ③＝①×② ÷100	生産 物単 価 ④	増 加 粗収益 ⑤＝③×④	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦＝⑤×⑥	
			現況 (計画 時)	計画 (事後評 価時)	効果発生 面積 ①		事業な かり せば 単収	事業あり せば単収	効果算定 対象単収 ②						
水 田	水稻	新設	ha	ha	ha	水管理改良	kg/10a	kg/10a	kg/10a	t	千円/t	千円	%	千円	
			453.5	517.2	63.7	作付増	486	507	507	108.6	240	26,064	74	19,287	
	更新	新設	ha	ha	ha	水管理改良	kg/10a	kg/10a	kg/10a	t	千円/t	千円	%	千円	
			453.5	453.5	453.5	作付増	486	486	486	309.6	240	74,304	1	743	
	更新	更新	ha	ha	ha	水管理改良	kg/10a	kg/10a	kg/10a	t	千円/t	千円	%	千円	
			453.5	453.5	453.5	計	130	486	130	1,614.5	240	387,480	74	286,735	
	大豆	新設	更新	ha	ha	ha	作付増	kg/10a	kg/10a	kg/10a	t	千円/t	千円	%	千円
				14.4	23.2	8.8	奨励金	125	125	125	11.0	277	3,047	-	-
	更新	更新	更新	ha	ha	ha	単収増	kg/10a	kg/10a	kg/10a	t	千円/t	千円	%	千円
				14.4	14.4	14.4	(湿潤かんがい)	116	125	116	1.3	277	360	68	245
計	計	計	ha	ha	ha	計	kg/10a	kg/10a	kg/10a	t	千円/t	千円	%	千円	
			14.4	14.4	14.4	計	116	125	116	1.3	277	3,407		1,125	
未成熟とうもろこし	新設	更新	ha	ha	ha	作付増	kg/10a	kg/10a	kg/10a	t	千円/t	千円	%	千円	
			0.3	1.6	1.3	作付増	412	412	412	5.4	120	648	3	19	
更新	更新	更新	ha	ha	ha	単収増	kg/10a	kg/10a	kg/10a	t	千円/t	千円	%	千円	
			0.3	0.3	0.3	(湿潤かんがい)	358	412	358	0.2	120	24	74	18	
計	計	計	ha	ha	ha	計	kg/10a	kg/10a	kg/10a	t	千円/t	千円	%	千円	
			0.3	0.3	0.3	計	358	412	358	0.2	120	672		37	
総計											1,131,387		334,271		

※主な作物を事例として示す。その他の作物も含めた詳細については、「山元地区の事業の効用に関する詳細」を参照

【新設】

・作付面積：現況作付面積は、国営山元土地改良事業変更計画書に記載された現況面積
計画作付面積は、現地踏査等の実態調査を基に決定

・単 収：「事業なかりせば単収」は、事業計画時の現況単収、「事業ありせば単収」は、農林水産統計等による最近年の平均単収

【更新】

・作付面積：現況作付面積及び計画作付面積は、事業計画時の現況面積

・単 収：「事業なかりせば単収」は農業用水機能の喪失時の単収であり、水稻は農林水産統計の最近年の陸稲の平均単収より、大豆等は「事業ありせば単収」に効果要因別の増収率を考慮し決定

「事業ありせば単収」は、農林水産統計等による最近年の平均単収

【共通】

- ・生産物単価：農業物価統計等による最近年の販売価格に消費者物価指数を反映した価格
- ・純益率：経済効果算定に必要な諸係数通知による標準値等
- ・小数点以下を四捨五入していることから、増加粗収益等の記載値は計算結果と合わない

(2) 営農経費節減効果

○効果の考え方

本事業及び関連事業を実施した場合（事業ありせば）と実施しなかった場合（事業なかりせば）の労働費、機械経費、その他生産資材費について比較し、それらの営農経費の増減から年効果額を算定

○対象作物

水稻、大豆等

○年効果額算定式

年効果額＝（事業なかりせば単位面積当り営農経費－事業ありせば単位面積当り営農経費）×効果発生面積

○年効果額の算定

水稻 区画整理：ほ場条件の改善に伴う経費の増減

用水改良：水管理作業に要する経費の増減

大豆 区画整理：ほ場条件の改善に伴う経費の増減

用水改良：水管理作業に要する経費の増減

作物名	ha当り営農経費				ha当り 経費 ⑤＝(①－②) ＋ (③－④)	効果発生 面積 ⑥	年効果額 ⑦＝⑤×⑥
	新設		更新				
	現況 (事業なかりせば) ①	計画 (事業ありせば) ②	事業なかりせば 営農経費 ③	事業ありせば 営農経費 ④			
水稻	円 1,888,926	円 729,060	円 －	円 －	円 1,159,866	ha 75.0	千円 86,990
	－	－	15,102	116,373	△101,271	453.5	△45,926
大豆	469,306	339,785	－	－	129,521	3.4	440
	－	－	0	15,392	△15,392	14.4	△222
計							534,179

※主な作物を事例として示す。その他の作物も含めた詳細については「山元地区の事業の効用に関する詳細」を参照

【新設】

- ・事業なかりせば営農経費：国営山元土地改良事業変更計画書に記載された現況の経費を基に決定
- ・事業ありせば営農経費：現在の営農経費であり、宮城県営農基本計画指標、米生産費調査を基に推計し決定

【更新】

- ・事業なかりせば営農経費：事業ありせば営農経費から想定される用水供給等に係る作業経費を除いて決定
- ・事業ありせば営農経費：事業計画時（最終計画）における現況値を基に決定

(3) 維持管理費節減効果

○効果の考え方

本事業及び関連事業を実施した場合（事業ありせば）と実施しなかった場合（事業なかりせば）を比較し、維持管理費の増減額を算定

○対象施設

本事業及び関連事業により整備された施設

○効果算定式

年効果額＝事業なかりせば維持管理費－事業ありせば維持管理費

○年効果額の算定

事業なかりせば維持管理費 ①	事業ありせば維持管理費 ②	年効果額 ③＝①－②
千円 564	千円 54,327	千円 △53,763

- ・事業なかりせば維持管理費(①)：関係土地改良区の直近年の維持管理費用のうち、施設の安全管理等に最低限必要な維持管理費用の実績値をもとに算定
- ・事業ありせば維持管理費(②)：関係土地改良区の直近年の維持管理費用の実績値を基に算定

(4) 耕作放棄防止効果

○効果の考え方

本事業及び関連事業を実施しなかった場合（事業なかりせば）に、耕作放棄の発生が想定される農地が有している作物生産の年効果額により算定

○算定対象

本事業及び関連事業を実施しなかった場合、耕作放棄の発生が想定される農地

○効果算定式

年効果額＝総効果額× $i(1+i)^n / \{(1+i)^n - 1\}$ (i:割引率 n:効果算定期間)

総効果額	割引率	効果算定期間	年効果額
千円 7,099	0.04	年 49	千円 333

- ・総効果額：事業なかりせば発生する耕作放棄発生面積に、単位面積当たりの作物生産の純益額を乗じた値
- ・効果算定期間：事業工期＋40年

(5) 農業労働環境改善効果

○効果の考え方

本事業及び関連事業の実施により営農に係る労働が質的に改善（労働強度の改善、精神的疲労の軽減など）されることにより発現する効果について、受益者にWTP（支払意志額（ある財やサービスに対して支払っても良いと考える金額）を尋ね、CVM（仮想市場法）により測定し、年効果額を算定

○算定対象

作業負荷が軽減される作業（ほ場間の移動、水管理に係る隣接耕作者との調整）

○効果算定式

年効果額＝労働改善に対する支払い意思額×受益面積

作業軽減 対象作業名	作業負荷軽減対象作業方法		労働改善に関するWTP ①	受益面積 ②	年効果額 ③＝①×②
	現況	計画			
ほ場間の移動	精神的 疲労の蓄積	精神的 疲労の軽減	円/10a/年 1,128	ha 598.6	千円 6,752
水管理に係る 隣接者との調整			1,258	598.6	7,530
					14,282

- ・労働改善に関するWTP：受益者に対するアンケート調査結果から得られた、労働改善に対する支払い意思額
- ・受益面積：水田及び普通畑の本地面積

(6) 一般交通等経費節減効果

○効果の考え方

本事業で整備した幹線道路が既存道路へ接続し、一般車両の走行距離の短縮や速度上昇等が図られることから、事業を実施しなかった場合（事業なかりせば）と事業を実施した場合（事業ありせば）の走行経費の差から年効果額を算定

○対象施設

幹線道路

○効果算定式

年効果額＝事業なかりせば走行経費－事業ありせば走行経費

事業なかりせば走行経費 ①	事業ありせば走行経費 ②	年効果額 ③＝①－②
千円 80,848	千円 33,638	千円 47,210

- ・事業なかりせば走行経費：幹線道路の通行が不可能となった場合を想定し、周辺道路を迂回する場合の経費
- ・事業ありせば走行経費：本事業で整備した幹線道路を通行する際の経費

(7) 地籍確定効果

○効果の考え方

本事業を実施しなかった場合（事業なかりせば）の土地を国土調査する場合に要する経費相当額と、本事業を実施した場合（事業ありせば）の土地を国土調査する場合に要する経費相当額との差額に、還元率を乗じて年効果額を算定

○算定対象

本事業の受益面積

○効果算定式

年効果額＝（事業なかりせば単位面積当たりの国土調査費－事業ありせば単位面積当たりの国土調査費）×地籍が明確になる面積×還元率

事業なかりせば経費 ①	事業ありせば経費 ②	耐用年数 ③	還元率 ④	年効果額 ⑤＝(①-②)×④
千円 110,252	千円 2,292	年 100	0.0408	千円 4,405

- ・事業なかりせば経費：本事業を実施しなかった場合（事業なかりせば）の土地を国土調査する場合に要する経費
- ・事業ありせば経費：本事業を実施した場合の土地を国土調査する場合に要する経費

(8) 非農用地等創設効果

○効果の考え方

換地手法を用いて公共用地等の非農用地を円滑に創設することにより、合理的かつ経済的に他の事業者が用地を取得できることから、本事業を実施した場合（事業ありせば）における用地調達経費と本事業を実施しなかった場合（事業なかりせば）の用地調達経費の差額に、還元率を乗じて年効果額を算定

○算定対象

本事業で創設した非農用地（道路、河川改修、集会所）

○効果算定式

年効果額＝（事業なかりせば単位当たりの想定経費－事業ありせば単位当たりの計画経費）×
×非農用地等創設面積×還元率

	想定経費 ①	計画経費 ②	差引経費 ③=①-②	耐用年数 ④	還元率 ⑤	年効果額 ⑥=③*⑤
	千円	千円	千円	年		千円
創設非農用地	120,594	2,710	117,884	100	0.0408	5,152

- ・ 想定経費：本事業を実施しなかった場合（事業なかりせば）の用地調達経費
- ・ 計画経費：本事業を実施した場合（事業ありせば）における用地調達経費

(9) 雇用機会増大効果

○効果の考え方

本事業を契機に整備された施設における雇用機会の増大について、従業員の年間給与から年効果額を算定

○算定対象

本事業を契機に整備された農産物直売所、米麦流通施設

○効果算定式

年効果額＝年間雇用人数×年間雇用時間×労働賃金

施設名	雇用形態	雇用人数 ①	雇用日数 ②	雇用時間 ③	労賃単価 ④	年効果額 ⑤=①*②*③*④
A	パート	2	250	6	1,480	4,440
B	パート	17	22	8	1,480	4,428
計						8,868

- ・ 雇用に関する各種諸元：関係機関からの聞き取りによる実績値

(10) 都市・農村交流促進効果

○効果の考え方

本事業を契機に開設された観光施設について、観光客が地場産品の購入や農村体験等のために訪れる際の旅行費用から年効果額を算定

○算定対象

農産物直売所、観光農園

○効果算定式

年効果額＝車両走行経費×年間訪問台数

	訪問台数 ①	高速料金 ②	1台当車両走行経費 ③	年効果額 ④=(②+③)*①
	台	円	円/台	千円
山元町	917	-	114	105
仙台市	5,436	1,300	1,498	15,210
福島市	197	-	2,152	424
計	6,550			15,739

- ・ 訪問台数：施設の来客者実績より推計

4 効果算定に使用した資料

【共通】

- ・農林水産省農村振興局企画部土地改良企画課・事業計画課(監修)(2007)「新たな土地改良の効果算定マニュアル」大成出版社

【費用】

- ・当該事業費及び関連事業費に係る一般に公表されていない諸元については、東北農政局阿武隈土地改良調査管理事務所調べ(平成21年)

【便益】

- ・東北農政局(平成13年)「国営山元土地改良事業変更計画書」
- ・東北農政局統計部「第47次～56次宮城農林水産統計年報」
- ・農林水産省大臣官房統計部(平成7年、平成17年)「農林業センサス」
- ・農林水産省大臣官房統計部(平成14年～18年)「農業物価統計」
- ・土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数等について(平成19年3月28日農林水産省農村振興局企画部長通知(一部改正:平成22年3月31日農林水産省農村振興局整備部長通知))
- ・山元地区地域住民意向調査結果(平成21年度東北農政局阿武隈土地改良調査管理事務所)
- ・山元地区交通量調査結果(平成21年度東北農政局阿武隈土地改良調査管理事務所)
- ・効果算定に必要な各諸元については、東北農政局阿武隈土地改良調査管理事務所調べ(平成21年)

山元地区の事業の効用に関する詳細

(2) 総費用の総括

(単位：百万円)

区分	施設名 (又は工種)	事業着工時点 の資産価額 ①	当該事業費 ②	関連事業費 ③	評価期間にお ける再整備費 ④	評価期間終了 時点の資産価額 ⑤	総費用 ⑥=①+②+ ③+④-⑤
当該事業	区画整理		4,526				4,526
	農地造成		349				349
	排水路		1,746		284	236	1,795
	幹線道路		383		58	51	390
	支線道路		2,063		275	278	2,060
	小用水路		808		118	118	808
	小排水路		4,561		676	682	4,556
	暗渠排水		722		115	107	729
	揚水機場	6	5,286		2,893	732	7,452
	ため池	37	734			56	714
	小計	43	21,177		4,419	2,260	23,378
関連事業	国営かんがい排水事業	1,387		708	2,060	216	3,940
	県営かんがい排水事業			662	127	48	741
	小計	1,387		1,370	2,187	263	4,681
関連事業以外	国営かんがい排水事業	72			263	18	316
	県営かんがい排水事業	13			19	1	31
	県営湛水防除事業	3			19	2	20
	県営排水特別対策事業	1			2		2
	その他	206				11	195
	小計	295			301	32	564
合計		1,724	21,177	1,370	6,907	2,556	28,623

※表示単位未満の数値を四捨五入したので、数値が一致しない場合がある。

山元地区の事業の効用に関する詳細

(4) 総便益算出表

(単位：百万円) (1/5)

評価期間	年度	割引率 (1+割引率)	経過年	作物生産効果					営農経費節減効果							
				更新分に係る効果	新設及び機能向上分に係る効果			計	更新分に係る効果	新設及び機能向上分に係る効果			計			
				年効果額	年効果額	効果発生割合	年発生効果額 5= 3*4	年効果額	同左割引後 7= 6/1	年効果額	年効果額	効果発生割合	年発生効果額 11= 9*10	年効果額	同左割引後 13= 12/1	
1	2	3	4	5=	6=	7=	8	9	10	11=	12=	13=				
1	H7	0.5775	-14	293	41	0.0%	0	293	507	△46	580	0.0%	0	△46	△80	
2	H8	0.6006	-13	293	41	10.2%	4	297	495	△46	580	10.3%	60	14	23	
3	H9	0.6246	-12	293	41	21.0%	9	302	483	△46	580	21.2%	123	77	123	
4	H10	0.6496	-11	293	41	41.6%	17	310	478	△46	580	42.0%	244	198	304	
5	H11	0.6756	-10	293	41	74.9%	31	324	479	△46	580	75.2%	436	390	578	
6	H12	0.7026	-9	293	41	83.4%	34	327	466	△46	580	83.3%	483	437	622	
7	H13	0.7307	-8	293	41	97.3%	40	333	456	△46	580	97.3%	565	519	710	
8	H14	0.7599	-7	293	41	100.0%	41	334	440	△46	580	100.0%	580	534	703	
9	H15	0.7903	-6	293	41	100.0%	41	334	423	△46	580	100.0%	580	534	676	
10	H16	0.8219	-5	293	41	100.0%	41	334	407	△46	580	100.0%	580	534	650	
11	H17	0.8548	-4	293	41	100.0%	41	334	391	△46	580	100.0%	580	534	625	
12	H18	0.8890	-3	293	41	100.0%	41	334	376	△46	580	100.0%	580	534	601	
13	H19	0.9246	-2	293	41	100.0%	41	334	362	△46	580	100.0%	580	534	578	
14	H20	0.9615	-1	293	41	100.0%	41	334	348	△46	580	100.0%	580	534	556	
15	H21	1.0000	0	293	41	100.0%	41	334	334	△46	580	100.0%	580	534	534	
16	H22	1.0400	1	293	41	100.0%	41	334	321	△46	580	100.0%	580	534	514	
17	H23	1.0816	2	293	41	100.0%	41	334	309	△46	580	100.0%	580	534	494	
18	H24	1.1249	3	293	41	100.0%	41	334	297	△46	580	100.0%	580	534	475	
19	H25	1.1699	4	293	41	100.0%	41	334	286	△46	580	100.0%	580	534	457	
20	H26	1.2167	5	293	41	100.0%	41	334	275	△46	580	100.0%	580	534	439	
21	H27	1.2653	6	293	41	100.0%	41	334	264	△46	580	100.0%	580	534	422	
22	H28	1.3159	7	293	41	100.0%	41	334	254	△46	580	100.0%	580	534	406	
23	H29	1.3686	8	293	41	100.0%	41	334	244	△46	580	100.0%	580	534	390	
24	H30	1.4233	9	293	41	100.0%	41	334	235	△46	580	100.0%	580	534	375	
25	H31	1.4802	10	293	41	100.0%	41	334	226	△46	580	100.0%	580	534	361	
26	H32	1.5395	11	293	41	100.0%	41	334	217	△46	580	100.0%	580	534	347	
27	H33	1.6010	12	293	41	100.0%	41	334	209	△46	580	100.0%	580	534	334	
28	H34	1.6651	13	293	41	100.0%	41	334	201	△46	580	100.0%	580	534	321	
29	H35	1.7317	14	293	41	100.0%	41	334	193	△46	580	100.0%	580	534	308	
30	H36	1.8009	15	293	41	100.0%	41	334	186	△46	580	100.0%	580	534	297	
31	H37	1.8730	16	293	41	100.0%	41	334	178	△46	580	100.0%	580	534	285	
32	H38	1.9479	17	293	41	100.0%	41	334	172	△46	580	100.0%	580	534	274	
33	H39	2.0258	18	293	41	100.0%	41	334	165	△46	580	100.0%	580	534	264	
34	H40	2.1068	19	293	41	100.0%	41	334	159	△46	580	100.0%	580	534	254	
35	H41	2.1911	20	293	41	100.0%	41	334	153	△46	580	100.0%	580	534	244	
36	H42	2.2788	21	293	41	100.0%	41	334	147	△46	580	100.0%	580	534	234	
37	H43	2.3699	22	293	41	100.0%	41	334	141	△46	580	100.0%	580	534	225	
38	H44	2.4647	23	293	41	100.0%	41	334	136	△46	580	100.0%	580	534	217	
39	H45	2.5633	24	293	41	100.0%	41	334	130	△46	580	100.0%	580	534	208	
40	H46	2.6658	25	293	41	100.0%	41	334	125	△46	580	100.0%	580	534	200	
41	H47	2.7725	26	293	41	100.0%	41	334	121	△46	580	100.0%	580	534	193	
42	H48	2.8834	27	293	41	100.0%	41	334	116	△46	580	100.0%	580	534	185	
43	H49	2.9987	28	293	41	100.0%	41	334	111	△46	580	100.0%	580	534	178	
44	H50	3.1187	29	293	41	100.0%	41	334	107	△46	580	100.0%	580	534	171	
45	H51	3.2434	30	293	41	100.0%	41	334	103	△46	580	100.0%	580	534	165	
46	H52	3.3731	31	293	41	100.0%	41	334	99	△46	580	100.0%	580	534	158	
47	H53	3.5081	32	293	41	100.0%	41	334	95	△46	580	100.0%	580	534	152	
48	H54	3.6484	33	293	41	100.0%	41	334	92	△46	580	100.0%	580	534	146	
49	H55	3.7943	34	293	41	100.0%	41	334	88	△46	580	100.0%	580	534	141	
合計 (総便益額)									12,599							17,036

※経過年は基準年からの年数

※表示単位未満の数値を四捨五入したため、数値が一致しない場合がある。

山元地区の事業の効用に関する詳細

(単位：百万円) (2/5)

評価期間	年度	割引率 (1+割引率)	経過年	維持管理費節減効果						耕作放棄防止効果					
				更新分に係る効果		新設及び機能向上分に係る効果		計		更新分に係る効果		新設及び機能向上分に係る効果		計	
				年効果額	年効果額	効果発生割合	年発生効果額 17= 15*16	年効果額	同左割引後 19= 18/1	年効果額	年効果額	効果発生割合	年発生効果額 23= 21*22	年効果額	同左割引後 25= 24/1
1	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25			
1	H7	0.5775	-14	△32	△22	3.3%	△1	△33	△57		0	0.0%	0		
2	H8	0.6006	-13	△32	△22	10.5%	△2	△34	△57		0	10.3%	0	0	0
3	H9	0.6246	-12	△32	△22	16.9%	△4	△36	△57		0	21.2%	0	0	0
4	H10	0.6496	-11	△32	△22	40.5%	△9	△41	△63		0	42.0%	0	0	0
5	H11	0.6756	-10	△32	△22	73.7%	△16	△48	△71		0	75.2%	0	0	0
6	H12	0.7026	-9	△32	△22	89.5%	△19	△51	△73		0	83.3%	0	0	0
7	H13	0.7307	-8	△32	△22	94.9%	△21	△53	△72		0	97.3%	0	0	0
8	H14	0.7599	-7	△32	△22	99.6%	△22	△54	△71		0	100.0%	0	0	0
9	H15	0.7903	-6	△32	△22	100.0%	△22	△54	△68		0	100.0%	0	0	0
10	H16	0.8219	-5	△32	△22	100.0%	△22	△54	△65		0	100.0%	0	0	0
11	H17	0.8548	-4	△32	△22	100.0%	△22	△54	△63		0	100.0%	0	0	0
12	H18	0.8890	-3	△32	△22	100.0%	△22	△54	△60		0	100.0%	0	0	0
13	H19	0.9246	-2	△32	△22	100.0%	△22	△54	△58		0	100.0%	0	0	0
14	H20	0.9615	-1	△32	△22	100.0%	△22	△54	△56		0	100.0%	0	0	0
15	H21	1.0000	0	△32	△22	100.0%	△22	△54	△54		0	100.0%	0	0	0
16	H22	1.0400	1	△32	△22	100.0%	△22	△54	△52		0	100.0%	0	0	0
17	H23	1.0816	2	△32	△22	100.0%	△22	△54	△50		0	100.0%	0	0	0
18	H24	1.1249	3	△32	△22	100.0%	△22	△54	△48		0	100.0%	0	0	0
19	H25	1.1699	4	△32	△22	100.0%	△22	△54	△46		0	100.0%	0	0	0
20	H26	1.2167	5	△32	△22	100.0%	△22	△54	△44		0	100.0%	0	0	0
21	H27	1.2653	6	△32	△22	100.0%	△22	△54	△42		0	100.0%	0	0	0
22	H28	1.3159	7	△32	△22	100.0%	△22	△54	△41		0	100.0%	0	0	0
23	H29	1.3686	8	△32	△22	100.0%	△22	△54	△39		0	100.0%	0	0	0
24	H30	1.4233	9	△32	△22	100.0%	△22	△54	△38		0	100.0%	0	0	0
25	H31	1.4802	10	△32	△22	100.0%	△22	△54	△36		0	100.0%	0	0	0
26	H32	1.5395	11	△32	△22	100.0%	△22	△54	△35		0	100.0%	0	0	0
27	H33	1.6010	12	△32	△22	100.0%	△22	△54	△34		0	100.0%	0	0	0
28	H34	1.6651	13	△32	△22	100.0%	△22	△54	△32		0	100.0%	0	0	0
29	H35	1.7317	14	△32	△22	100.0%	△22	△54	△31		0	100.0%	0	0	0
30	H36	1.8009	15	△32	△22	100.0%	△22	△54	△30		0	100.0%	0	0	0
31	H37	1.8730	16	△32	△22	100.0%	△22	△54	△29		0	100.0%	0	0	0
32	H38	1.9479	17	△32	△22	100.0%	△22	△54	△28		0	100.0%	0	0	0
33	H39	2.0258	18	△32	△22	100.0%	△22	△54	△27		0	100.0%	0	0	0
34	H40	2.1068	19	△32	△22	100.0%	△22	△54	△26		0	100.0%	0	0	0
35	H41	2.1911	20	△32	△22	100.0%	△22	△54	△25		0	100.0%	0	0	0
36	H42	2.2788	21	△32	△22	100.0%	△22	△54	△24		0	100.0%	0	0	0
37	H43	2.3699	22	△32	△22	100.0%	△22	△54	△23		0	100.0%	0	0	0
38	H44	2.4647	23	△32	△22	100.0%	△22	△54	△22		0	100.0%	0	0	0
39	H45	2.5633	24	△32	△22	100.0%	△22	△54	△21		0	100.0%	0	0	0
40	H46	2.6658	25	△32	△22	100.0%	△22	△54	△20		0	100.0%	0	0	0
41	H47	2.7725	26	△32	△22	100.0%	△22	△54	△19		0	100.0%	0	0	0
42	H48	2.8834	27	△32	△22	100.0%	△22	△54	△19		0	100.0%	0	0	0
43	H49	2.9987	28	△32	△22	100.0%	△22	△54	△18		0	100.0%	0	0	0
44	H50	3.1187	29	△32	△22	100.0%	△22	△54	△17		0	100.0%	0	0	0
45	H51	3.2434	30	△32	△22	100.0%	△22	△54	△17		0	100.0%	0	0	0
46	H52	3.3731	31	△32	△22	100.0%	△22	△54	△16		0	100.0%	0	0	0
47	H53	3.5081	32	△32	△22	100.0%	△22	△54	△15		0	100.0%	0	0	0
48	H54	3.6484	33	△32	△22	100.0%	△22	△54	△15		0	100.0%	0	0	0
49	H55	3.7943	34	△32	△22	100.0%	△22	△54	△14		0	100.0%	0	0	0
合計	(総便益額)								△1,935						11

※経過年は基準年からの年数

※表示単位未満の数値を四捨五入したので、数値が一致しない場合がある。

山元地区の事業の効用に関する詳細

(単位：百万円) (3/5)

評価期間	年度	割引率 (1+割引率)	経過年	農業労働環境改善効果					一般交通等経費節減効果								
				更新分に係る効果	新設及び機能向上分に係る効果			計		更新分に係る効果	新設及び機能向上分に係る効果			計			
				年効果額 26	年効果額 27	効果発生割合 28	年発生効果額 29= 27*28	年効果額 30= 26+29	同左割引後 31= 30/1	年効果額 32	年効果額 33	効果発生割合 34	年発生効果額 35= 33*34	年効果額 36= 32+35	同左割引後 37= 36/1		
1	H7	0.5775	-14		14	0.0%	0					47	0.0%	0			
2	H8	0.6006	-13		14	10.3%	1	1	2			47	0.0%	0			
3	H9	0.6246	-12		14	21.2%	3	3	5			47	0.0%	0			
4	H10	0.6496	-11		14	42.0%	6	6	9			47	0.0%	0			
5	H11	0.6756	-10		14	75.2%	11	11	16			47	100.0%	47	47	70	
6	H12	0.7026	-9		14	83.3%	12	12	17			47	100.0%	47	47	67	
7	H13	0.7307	-8		14	97.3%	14	14	19			47	100.0%	47	47	65	
8	H14	0.7599	-7		14	100.0%	14	14	19			47	100.0%	47	47	62	
9	H15	0.7903	-6		14	100.0%	14	14	18			47	100.0%	47	47	60	
10	H16	0.8219	-5		14	100.0%	14	14	17			47	100.0%	47	47	57	
11	H17	0.8548	-4		14	100.0%	14	14	17			47	100.0%	47	47	55	
12	H18	0.8890	-3		14	100.0%	14	14	16			47	100.0%	47	47	53	
13	H19	0.9246	-2		14	100.0%	14	14	15			47	100.0%	47	47	51	
14	H20	0.9615	-1		14	100.0%	14	14	15			47	100.0%	47	47	49	
15	H21	1.0000	0		14	100.0%	14	14	14			47	100.0%	47	47	47	
16	H22	1.0400	1		14	100.0%	14	14	14			47	100.0%	47	47	45	
17	H23	1.0816	2		14	100.0%	14	14	13			47	100.0%	47	47	44	
18	H24	1.1249	3		14	100.0%	14	14	13			47	100.0%	47	47	42	
19	H25	1.1699	4		14	100.0%	14	14	12			47	100.0%	47	47	40	
20	H26	1.2167	5		14	100.0%	14	14	12			47	100.0%	47	47	39	
21	H27	1.2653	6		14	100.0%	14	14	11			47	100.0%	47	47	37	
22	H28	1.3159	7		14	100.0%	14	14	11			47	100.0%	47	47	36	
23	H29	1.3686	8		14	100.0%	14	14	10			47	100.0%	47	47	34	
24	H30	1.4233	9		14	100.0%	14	14	10			47	100.0%	47	47	33	
25	H31	1.4802	10		14	100.0%	14	14	10			47	100.0%	47	47	32	
26	H32	1.5395	11		14	100.0%	14	14	9			47	100.0%	47	47	31	
27	H33	1.6010	12		14	100.0%	14	14	9			47	100.0%	47	47	29	
28	H34	1.6651	13		14	100.0%	14	14	9			47	100.0%	47	47	28	
29	H35	1.7317	14		14	100.0%	14	14	8			47	100.0%	47	47	27	
30	H36	1.8009	15		14	100.0%	14	14	8			47	100.0%	47	47	26	
31	H37	1.8730	16		14	100.0%	14	14	8			47	100.0%	47	47	25	
32	H38	1.9479	17		14	100.0%	14	14	7			47	100.0%	47	47	24	
33	H39	2.0258	18		14	100.0%	14	14	7			47	100.0%	47	47	23	
34	H40	2.1068	19		14	100.0%	14	14	7			47	100.0%	47	47	22	
35	H41	2.1911	20		14	100.0%	14	14	7			47	100.0%	47	47	22	
36	H42	2.2788	21		14	100.0%	14	14	6			47	100.0%	47	47	21	
37	H43	2.3699	22		14	100.0%	14	14	6			47	100.0%	47	47	20	
38	H44	2.4647	23		14	100.0%	14	14	6			47	100.0%	47	47	19	
39	H45	2.5633	24		14	100.0%	14	14	6			47	100.0%	47	47	18	
40	H46	2.6658	25		14	100.0%	14	14	5			47	100.0%	47	47	18	
41	H47	2.7725	26		14	100.0%	14	14	5			47	100.0%	47	47	17	
42	H48	2.8834	27		14	100.0%	14	14	5			47	100.0%	47	47	16	
43	H49	2.9987	28		14	100.0%	14	14	5			47	100.0%	47	47	16	
44	H50	3.1187	29		14	100.0%	14	14	5			47	100.0%	47	47	15	
45	H51	3.2434	30		14	100.0%	14	14	4			47	100.0%	47	47	15	
46	H52	3.3731	31		14	100.0%	14	14	4			47	100.0%	47	47	14	
47	H53	3.5081	32		14	100.0%	14	14	4			47	100.0%	47	47	13	
48	H54	3.6484	33		14	100.0%	14	14	4			47	100.0%	47	47	13	
49	H55	3.7943	34		14	100.0%	14	14	4			47	100.0%	47	47	12	
合計(総便益額)										463							1,506

※経過年は基準年からの年数

※表示単位未満の数値を四捨五入したので、数値が一致しない場合がある。

山元地区の事業の効用に関する詳細

(単位：百万円) (4/5)

評価期間	年度	割引率 (1+割引率) 1	経過年	地籍確定効果					非農用地等創設効果								
				更新分に係る効果		新設及び機能向上分に係る効果			計		更新分に係る効果		新設及び機能向上分に係る効果			計	
				年効果額 38	年効果額 39	効果発生割合 40	年発生効果額 41= 39*40	年効果額 42= 38+41	同左割引後 43= 42/1	年効果額 44	年効果額 45	効果発生割合 46	年発生効果額 47= 45*46	年効果額 48= 44+47	同左割引後 49= 48/1		
1	H7	0.5775	-14		4	0.0%	0					5	0.0%	0			
2	H8	0.6006	-13		4	10.3%	0	0	1			5	10.3%	1	1	1	
3	H9	0.6246	-12		4	21.2%	1	1	1			5	21.2%	1	1	2	
4	H10	0.6496	-11		4	42.0%	2	2	3			5	42.0%	2	2	3	
5	H11	0.6756	-10		4	75.2%	3	3	5			5	75.2%	4	4	6	
6	H12	0.7026	-9		4	83.3%	4	4	5			5	83.3%	4	4	6	
7	H13	0.7307	-8		4	97.3%	4	4	6			5	97.3%	5	5	7	
8	H14	0.7599	-7		4	100.0%	4	4	6			5	100.0%	5	5	7	
9	H15	0.7903	-6		4	100.0%	4	4	6			5	100.0%	5	5	7	
10	H16	0.8219	-5		4	100.0%	4	4	5			5	100.0%	5	5	6	
11	H17	0.8548	-4		4	100.0%	4	4	5			5	100.0%	5	5	6	
12	H18	0.8890	-3		4	100.0%	4	4	5			5	100.0%	5	5	6	
13	H19	0.9246	-2		4	100.0%	4	4	5			5	100.0%	5	5	6	
14	H20	0.9615	-1		4	100.0%	4	4	5			5	100.0%	5	5	5	
15	H21	1.0000	0		4	100.0%	4	4	4			5	100.0%	5	5	5	
16	H22	1.0400	1		4	100.0%	4	4	4			5	100.0%	5	5	5	
17	H23	1.0816	2		4	100.0%	4	4	4			5	100.0%	5	5	5	
18	H24	1.1249	3		4	100.0%	4	4	4			5	100.0%	5	5	5	
19	H25	1.1699	4		4	100.0%	4	4	4			5	100.0%	5	5	4	
20	H26	1.2167	5		4	100.0%	4	4	4			5	100.0%	5	5	4	
21	H27	1.2653	6		4	100.0%	4	4	3			5	100.0%	5	5	4	
22	H28	1.3159	7		4	100.0%	4	4	3			5	100.0%	5	5	4	
23	H29	1.3686	8		4	100.0%	4	4	3			5	100.0%	5	5	4	
24	H30	1.4233	9		4	100.0%	4	4	3			5	100.0%	5	5	4	
25	H31	1.4802	10		4	100.0%	4	4	3			5	100.0%	5	5	3	
26	H32	1.5395	11		4	100.0%	4	4	3			5	100.0%	5	5	3	
27	H33	1.6010	12		4	100.0%	4	4	3			5	100.0%	5	5	3	
28	H34	1.6651	13		4	100.0%	4	4	3			5	100.0%	5	5	3	
29	H35	1.7317	14		4	100.0%	4	4	3			5	100.0%	5	5	3	
30	H36	1.8009	15		4	100.0%	4	4	2			5	100.0%	5	5	3	
31	H37	1.8730	16		4	100.0%	4	4	2			5	100.0%	5	5	3	
32	H38	1.9479	17		4	100.0%	4	4	2			5	100.0%	5	5	3	
33	H39	2.0258	18		4	100.0%	4	4	2			5	100.0%	5	5	3	
34	H40	2.1068	19		4	100.0%	4	4	2			5	100.0%	5	5	2	
35	H41	2.1911	20		4	100.0%	4	4	2			5	100.0%	5	5	2	
36	H42	2.2788	21		4	100.0%	4	4	2			5	100.0%	5	5	2	
37	H43	2.3699	22		4	100.0%	4	4	2			5	100.0%	5	5	2	
38	H44	2.4647	23		4	100.0%	4	4	2			5	100.0%	5	5	2	
39	H45	2.5633	24		4	100.0%	4	4	2			5	100.0%	5	5	2	
40	H46	2.6658	25		4	100.0%	4	4	2			5	100.0%	5	5	2	
41	H47	2.7725	26		4	100.0%	4	4	2			5	100.0%	5	5	2	
42	H48	2.8834	27		4	100.0%	4	4	2			5	100.0%	5	5	2	
43	H49	2.9987	28		4	100.0%	4	4	1			5	100.0%	5	5	2	
44	H50	3.1187	29		4	100.0%	4	4	1			5	100.0%	5	5	2	
45	H51	3.2434	30		4	100.0%	4	4	1			5	100.0%	5	5	2	
46	H52	3.3731	31		4	100.0%	4	4	1			5	100.0%	5	5	2	
47	H53	3.5081	32		4	100.0%	4	4	1			5	100.0%	5	5	1	
48	H54	3.6484	33		4	100.0%	4	4	1			5	100.0%	5	5	1	
49	H55	3.7943	34		4	100.0%	4	4	1			5	100.0%	5	5	1	
合計	(総便益額)								143								167

※経過年は基準年からの年数

※表示単位未満の数値を四捨五入したため、数値が一致しない場合がある。

山元地区の事業の効用に関する詳細

(単位：百万円) (5/5)

評価期間	年度	割引率 (1+割引率) 1	経過年	雇用機会増大効果						都市・農村交流促進効果						割引後 効果額 合計	備考		
				更新分 に係る 効果		新設及び 機能向上分 に係る効果			計		更新分 に係る 効果		新設及び 機能向上分 に係る効果					計	
				年効 果額 56	年効 果額 57	効果 発生 割合 58	年効 果額 59= 57*58	年効 果額 60= 56+59	同左 割引 後 61= 60/1	50	51	52	53= 51*52	54= 50+53	同左 割引 後 55= 54/1				
1	H7	0.5775	-14														371	着工	
2	H8	0.6006	-13														465		
3	H9	0.6246	-12														557		
4	H10	0.6496	-11														734		
5	H11	0.6756	-10														1,083		
6	H12	0.7026	-9														1,133		
7	H13	0.7307	-8		4	100.0%	4	4	4	6							22	1,218	
8	H14	0.7599	-7		4	100.0%	4	4	4	6							21	1,193	
9	H15	0.7903	-6		9	100.0%	9	9	9	11							20	1,152	
10	H16	0.8219	-5		9	100.0%	9	9	9	11							19	1,108	
11	H17	0.8548	-4		9	100.0%	9	9	9	10							18	1,065	
12	H18	0.8890	-3		9	100.0%	9	9	9	10							18	1,024	
13	H19	0.9246	-2		9	100.0%	9	9	9	10							17	985	
14	H20	0.9615	-1		9	100.0%	9	9	9	9							16	947	
15	H21	1.0000	0		9	100.0%	9	9	9	9							16	911	
16	H22	1.0400	1		9	100.0%	9	9	9	9							15	876	
17	H23	1.0816	2		9	100.0%	9	9	9	8							15	842	
18	H24	1.1249	3		9	100.0%	9	9	9	8							14	810	
19	H25	1.1699	4		9	100.0%	9	9	9	8							13	778	
20	H26	1.2167	5		9	100.0%	9	9	9	7							13	748	
21	H27	1.2653	6		9	100.0%	9	9	9	7							12	720	
22	H28	1.3159	7		9	100.0%	9	9	9	7							12	692	
23	H29	1.3686	8		9	100.0%	9	9	9	6							12	665	
24	H30	1.4233	9		9	100.0%	9	9	9	6							11	640	
25	H31	1.4802	10		9	100.0%	9	9	9	6							11	615	
26	H32	1.5395	11		9	100.0%	9	9	9	6							10	592	
27	H33	1.6010	12		9	100.0%	9	9	9	6							10	569	
28	H34	1.6651	13		9	100.0%	9	9	9	5							9	547	
29	H35	1.7317	14		9	100.0%	9	9	9	5							9	526	
30	H36	1.8009	15		9	100.0%	9	9	9	5							9	506	
31	H37	1.8730	16		9	100.0%	9	9	9	5							8	486	
32	H38	1.9479	17		9	100.0%	9	9	9	5							8	468	
33	H39	2.0258	18		9	100.0%	9	9	9	4							8	450	
34	H40	2.1068	19		9	100.0%	9	9	9	4							7	432	
35	H41	2.1911	20		9	100.0%	9	9	9	4							7	416	
36	H42	2.2788	21		9	100.0%	9	9	9	4							7	400	
37	H43	2.3699	22		9	100.0%	9	9	9	4							7	384	
38	H44	2.4647	23		9	100.0%	9	9	9	4							6	369	
39	H45	2.5633	24		9	100.0%	9	9	9	3							6	355	
40	H46	2.6658	25		9	100.0%	9	9	9	3							6	342	
41	H47	2.7725	26		9	100.0%	9	9	9	3							6	328	
42	H48	2.8834	27		9	100.0%	9	9	9	3							5	316	
43	H49	2.9987	28		9	100.0%	9	9	9	3							5	304	
44	H50	3.1187	29		9	100.0%	9	9	9	3							5	292	
45	H51	3.2434	30		9	100.0%	9	9	9	3							5	281	
46	H52	3.3731	31		9	100.0%	9	9	9	3							5	270	
47	H53	3.5081	32		9	100.0%	9	9	9	3							4	260	
48	H54	3.6484	33		9	100.0%	9	9	9	2							4	250	
49	H55	3.7943	34		9	100.0%	9	9	9	2							4	240	
合計	(総便益額)									245							479	30,713	

※経過年は基準年からの年数

※表示単位未満の数値を四捨五入したので、数値が一致しない場合がある。

山元地区の事業の効用に関する詳細

(1) 作物生産効果

(2/2)

計画地目	作物名	作付面積					効果要因	効果発生面積 x (ha)	単収等							生産増減量		生産物単価 k (千円/t)	増加租収益額 l=i・j*k (千円)	純益率 m (%)	増加純益額 n=1*m (千円)					
		更新整備		新設整備					現況単収 a (kg/10a)	更新なかりせば			新設ありせば		単収増 i=x*c・e・g (t)	作付増減 j=x*a・h (t)										
		現況	計画	現況	計画	増減				立地条件好転 機転による 単収 b (kg/10a)	機転喪失による 単収 c=a-b (kg/10a)	107-ル 当たり 被害 防止量 d=a-c (kg/10a)	無被害 単収 e (kg/10a)	107-ル 当たり 増加 量 f=a-d (kg/10a)			計画 単収 g (kg/10a)					h=f+g (kg/10a)				
農地造成	水田	6.6	6.6				6.6	486	-	130	356						23.5									
	水稲																		240	5,640	74%	4,174				
					6.6	0.0	△6.6	作付減 計	△6.6	486									△32.1	240	△7,704	1%	△77			
	普通畑	いちご			0.0	4.8	4.8	作付増 計	4.8	3,218									154.5	1,022	157,899	3%	4,737			
		さやいんげん			1.2	1.2	0.0	作付増 計	1.2	3,218									38.6	1,022	39,449	3%	1,183			
		計			7.8	6.0	△1.8														157,899		4,737			
	合計	453.9	453.9	480.9	544.0	63.1															195,284		10,017			
																				1,131,387		334,271				

(2) 営農経費節減効果

作物名	新設における移行区分	ha当たり営農経費				ha当たり経費 ⑤=(①-②) + ③-④ (円)	効果発生面積 ⑥ (ha)	年効果額 ⑦=⑤*⑥ (千円)
		新設		更新				
		現況 (事業なかりせば) ① (円)	計画 (事業ありせば) ② (円)	事業なかりせば 営農経費 ③ (円)	事業ありせば 営農経費 ④ (円)			
水稲	未整備湿田→30a乾田	1,888,926	729,060	-	-	1,159,866	75.0	86,990
	未整備乾田→30a乾田	1,863,214	729,060	-	-	1,134,154	36.2	41,056
	小区画湿田→50a乾田	1,586,009	512,549	-	-	1,073,460	238.4	255,913
	小区画乾田→50a乾田	1,436,743	512,549	-	-	924,194	167.6	154,895
				15,102	116,373	△ 101,271	453.5	△ 45,926
加工用米	未整備湿田→50a乾田	1,888,926	729,060	-	-	1,159,866	2.3	2,668
	未整備乾田→30a乾田	1,863,214	729,060	-	-	1,134,154	1.1	1,248
	小区画湿田→30a乾田	1,586,009	512,549	-	-	1,073,460	7.3	7,836
	小区画乾田→50a乾田	1,436,743	512,549	-	-	924,194	5.1	4,713
大豆	未整備湿田→50a乾田	469,306	339,785	-	-	129,521	3.4	440
	未整備乾田→50a乾田	468,277	339,785	-	-	128,492	1.6	206
	小区画湿田→50a乾田	459,144	339,785	-	-	119,359	10.7	1,277
	小区画乾田→50a乾田	453,486	339,785	-	-	113,701	7.5	853
				0	15,392	△ 15,392	14.4	△ 222
いちご	未整備湿田→30a乾田	32,598,442	28,720,135	-	-	3,878,307	0.9	3,490
	未整備乾田→30a乾田	32,571,177	28,720,135	-	-	3,851,042	0.4	1,540
	小区画湿田→30a乾田	32,433,833	28,720,135	-	-	3,713,698	2.8	10,398
	小区画乾田→30a乾田	32,351,529	28,720,135	-	-	3,631,394	1.9	6,900
ばれいしょ	-	-	0	8,140	△ 8,140	2.6	△ 21	
さといも	-	-	0	15,392	△ 15,392	0.8	△ 12	
ねぎ	-	-	0	15,392	△ 15,392	3.1	△ 48	
なす	-	-	0	3,256	△ 3,256	2.7	△ 9	
未成熟とうもろこし	-	-	0	5,624	△ 5,624	0.3	△ 2	
さやいんげん	-	-	0	7,252	△ 7,252	0.5	△ 4	
計								534,179